

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、別府川水系においても、流域内のあらゆる関係者が協働して流域全体で対応する必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

【洪水氾濫対策】

- ・築堤、護岸整備、橋梁架替、河道掘削等〈県〉
- ・準用河川等の護岸整備、河道掘削等〈始良市〉

【土砂災害対策】

- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ハード対策）〈県〉

【都市下水路等の整備】

- ・都市下水路整備、流入抑制水門整備〈始良市〉

【森林の整備・保全、治山施設の整備】

- ・森林整備・保全、治山施設整備の取組〈県、始良市等〉

【支障構造物の改築】

- ・用排水路、取水堰の改築による流下能力不足の解消〈県〉

【流出抑制対策】

- ・耕作放棄地を活用した流出抑制〈始良市〉

■ 被害対象を減少させるための対策

【地域の防災力を高める警戒避難体制の強化】

- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）〈県〉

【土地利用・住まい方の工夫】

- ・立地適正化計画の見直し、防災指針の追加を検討〈始良市〉

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

【土地のリスク情報の充実・提供】

- ・洪水浸水想定区域図作成・公表〈県〉
- ・総合防災ハザードマップの作成等〈始良市〉

【防災情報、避難体制の検討・連携強化】

- ・水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供〈県〉
- ・鹿児島県水害リスクマップの運用〈県〉
- ・マイ・タイムラインの作成・支援〈県、始良市、気象庁〉

【地域の防災力向上】

- ・防災研修、出前講座〈県、始良市、気象庁〉



【凡 例】

- 別府川水系の流域界
- 二級河川
- 準用河川
- 普通河川
- 都市下水路整備
- 流入抑制水門整備
- 農業用工作物の改築
- 用排水路の改築
- 耕作放棄地

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

別府川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○ 別府川水系では、流域全体を俯瞰し、県・始良市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短 期】 流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした引堤、護岸整備、橋梁架替、河道掘削等を実施

土砂災害による流下能力不足防止を目的とした砂防堰堤、急傾斜地崩壊防止施設整備、森林の整備・保全、治山施設の整備を実施

内水の流下能力不足を解消するため、都市下水路の整備等を実施

用排水路、取水堰など支障構造物の改築による流下能力不足を解消を図る

土地のリスク情報の充実・提供、防災情報、避難体制の検討・連携強化、地域防災力の向上、土地利用・住まい方の工夫など、流域内の被害軽減を目指す

【中 期】 流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした引堤、護岸整備、河道掘削等を実施

【中長期】 流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした引堤、護岸整備、河道掘削等を実施

土地のリスク情報の充実・提供、防災情報、避難体制の検討・連携強化、地域防災力の向上、土地利用・住まい方の工夫など、流域内の被害軽減を目指す

区分	対策内容	事業主体	工 程		
			短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策 (引堤、護岸整備、橋梁架替、河道掘削 等)	鹿児島県、始良市	引堤、護岸整備、橋梁架替、河道掘削 等		
	土砂災害対策(ハード対策)	鹿児島県	砂防堰堤、急傾斜地崩壊防止施設の整備 等		
	都市下水路等の整備	始良市	都市下水路整備、流入抑制水門整備		
	森林の整備・保全、治山施設の整備	鹿児島県、始良市、森林研究整備機構 等	森林整備、治山施設整備による土砂流出抑制対策		
	支障構造物の改築	鹿児島県	用排水路、取水堰の改築による流下能力不足の解消を図る		
	流水抑制対策	始良市	耕作放棄地を活用した流出抑制		
被害対象を減少させるための対策	土砂災害対策	鹿児島県	土砂災害警戒区域等の指定 等		
	土地利用・住まい方の工夫	始良市	立地適正化計画の見直し		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	鹿児島県、始良市	洪水浸水想定区域図の作成・公表、総合防災ハザードマップの作成 等		
	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県、気象庁	水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供、水害リスクマップの運用 等		
	地域の防災力向上	鹿児島県、始良市、気象庁	防災研修、出前講座等の実施		

気候変動を踏まえた
更なる対策を推進

別府川水系流域治水プロジェクト

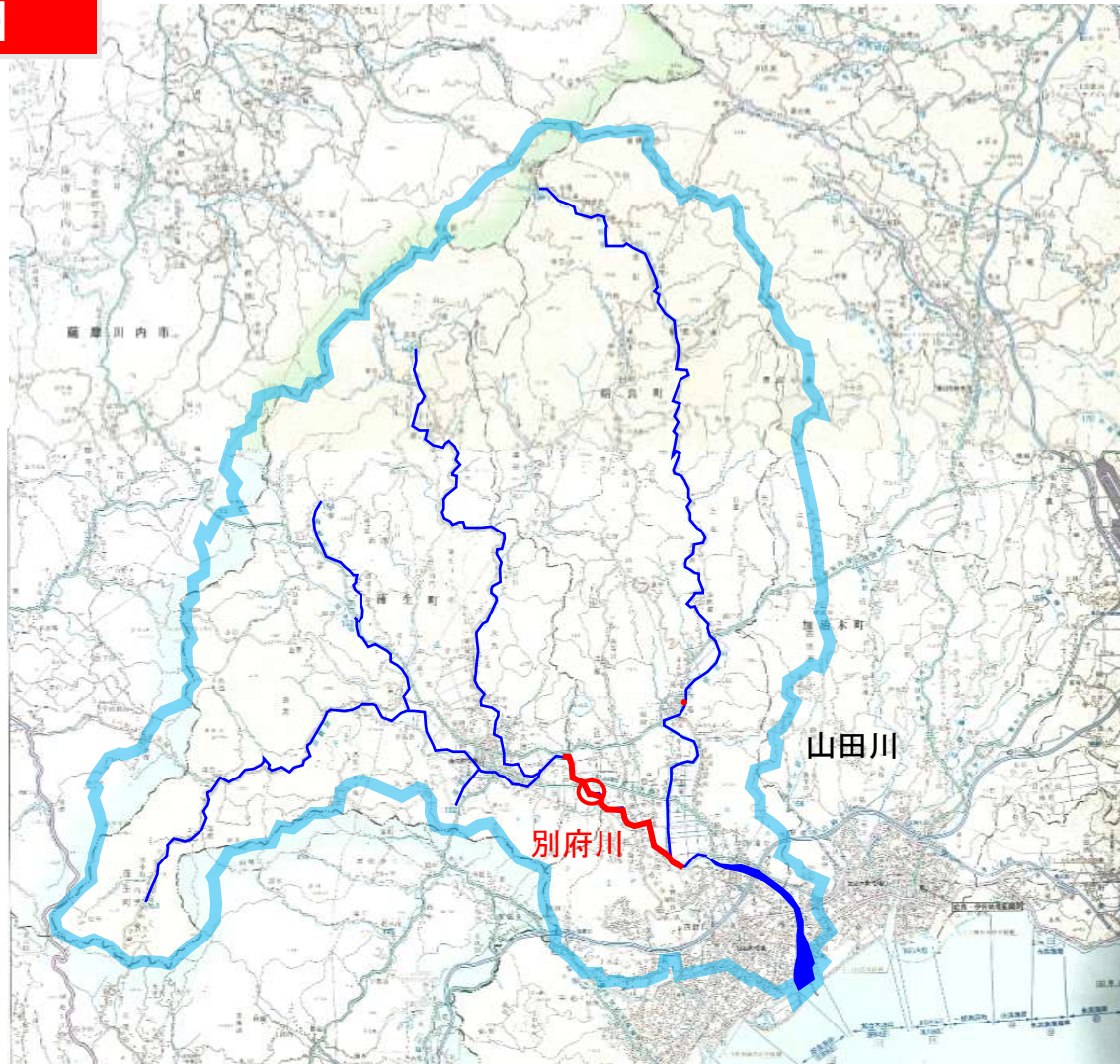
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

洪水氾濫対策【鹿児島県】

河道掘削等【別府川 下流部】



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備, 橋梁架替, 河道掘削等	鹿児島県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

洪水氾濫対策【鹿児島県】

寄洲除去実施箇所図

16河川 28箇所



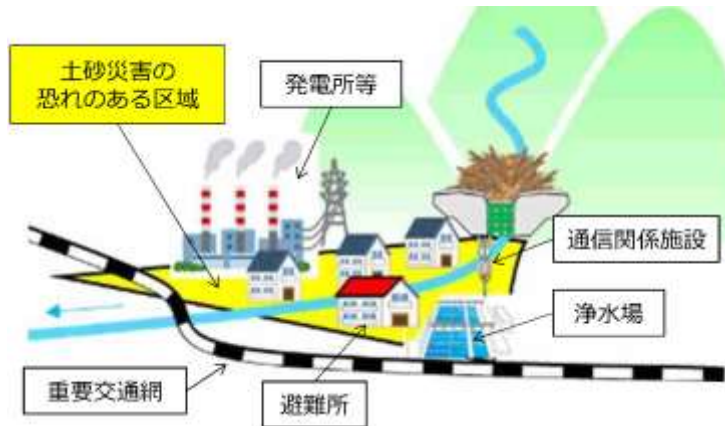
別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ハード対策）【鹿児島県】

○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全



急傾斜地崩壊対策事業(弥勒地区)



火山砂防事業(木場谷)



○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



(平成30年7月豪雨: 広島県安芸郡坂町)



土砂・洪水氾濫の発生状況

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備・保全，治山施設整備の取組【鹿児島県・始良市 等】

- 人工造林(再造林)などの森林整備を行い，保水機能の維持を通じて，土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備により森林の復旧を行い，下流への土砂流出の抑制を図る。

【森林整備のイメージ】

人工造林(再造林)



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・森林整備による流出抑制対策
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策

治山施設の整備【鹿児島県】



【治山施設整備のイメージ】

山地災害の復旧(着工前)



山地災害の復旧(完成) 溪間工



間伐(整備直後)



間伐(手入れの行き届いた森林)



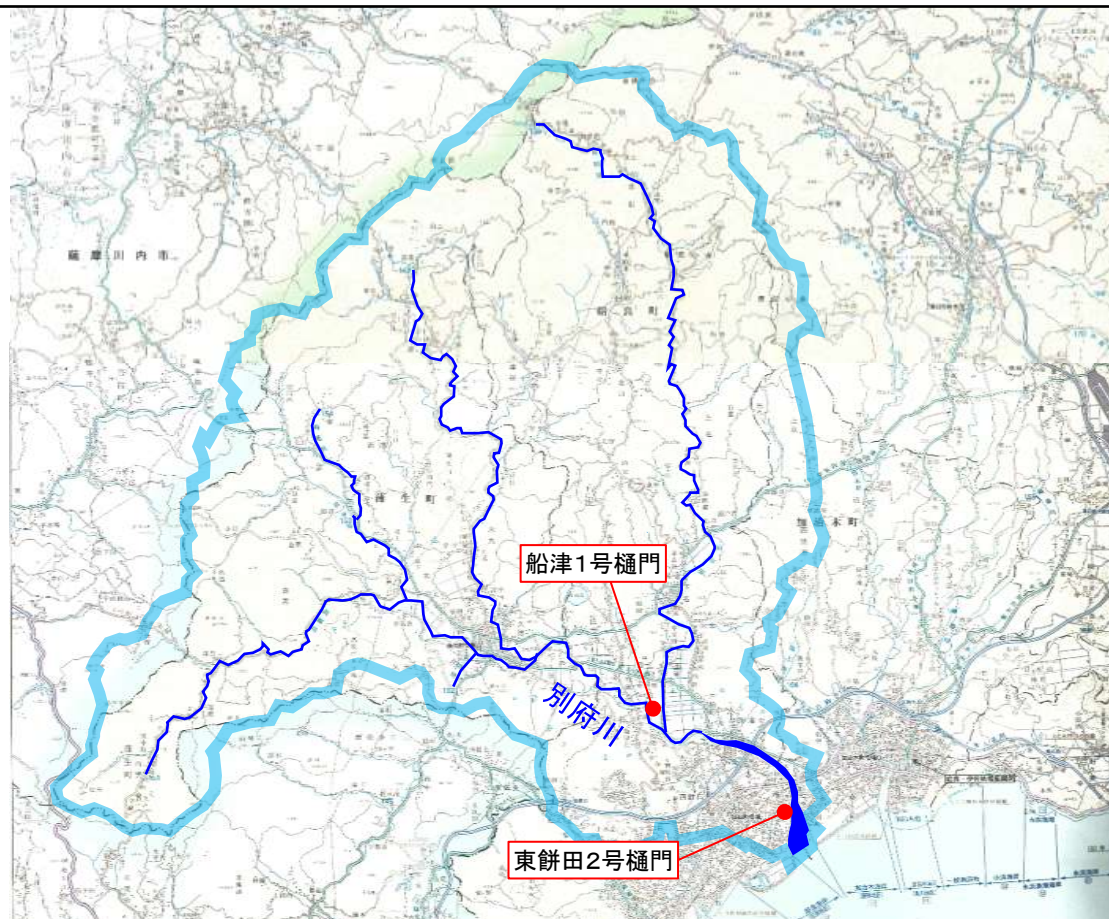
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全 治山施設の整備	森林整備による流出抑制対策 治山施設整備による土砂流出抑制対策	県・市・森林組合等 県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

樋門等の点検・維持管理対策【鹿児島県】

○集中豪雨などによる急激な河川増水等に備えるため、日頃から樋門等の点検を行うことで機能を維持する。



【樋門等点検・維持管理】



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	支川等への逆流防止	樋門等の点検・維持管理	鹿児島県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

農業用河川工作物・用排水路の改築検討【鹿児島県】

- 用排水路の改築を行い、流下能力不足の解消を図る。
- 流下能力不足解消のため、洪水流を阻害している取水堰の改築の検討を行う。

【取水堰の改築イメージ】



- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
 - ・用排水路の改築による流下能力不足の解消
 - ・取水堰の改築による流下能力不足の解消検討

【用排水路の改築】



用排水路の改築



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	支障構造物の改築	用排水路の改築による流下 能力不足の解消	県			
		取水堰の改築による流下能 力不足の解消検討	県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

耕作放棄地を活用した流出抑制の取組【始良市】

○耕作放棄地を活用した流出抑制施設の整備促進。

【耕作放棄地】



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
・耕作放棄地を活用した流出抑制

耕作放棄地

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	流出抑制対策	耕作放棄地を活用した流出 抑制	始良市			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備による流出抑制対策【国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター】

■水源林造成事業による森林の整備・保全

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- ・別府川流域における水源林造成事業地は、51箇所（森林面積約768ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。【R7 除伐7ha,間伐3ha R8 計画 間伐16ha】

別府川流域における水源林造成事業地



水源林の整備



針広混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上	森林整備による流出抑制対策	森林研究・整備機構 鹿児島水源林整備事務所			

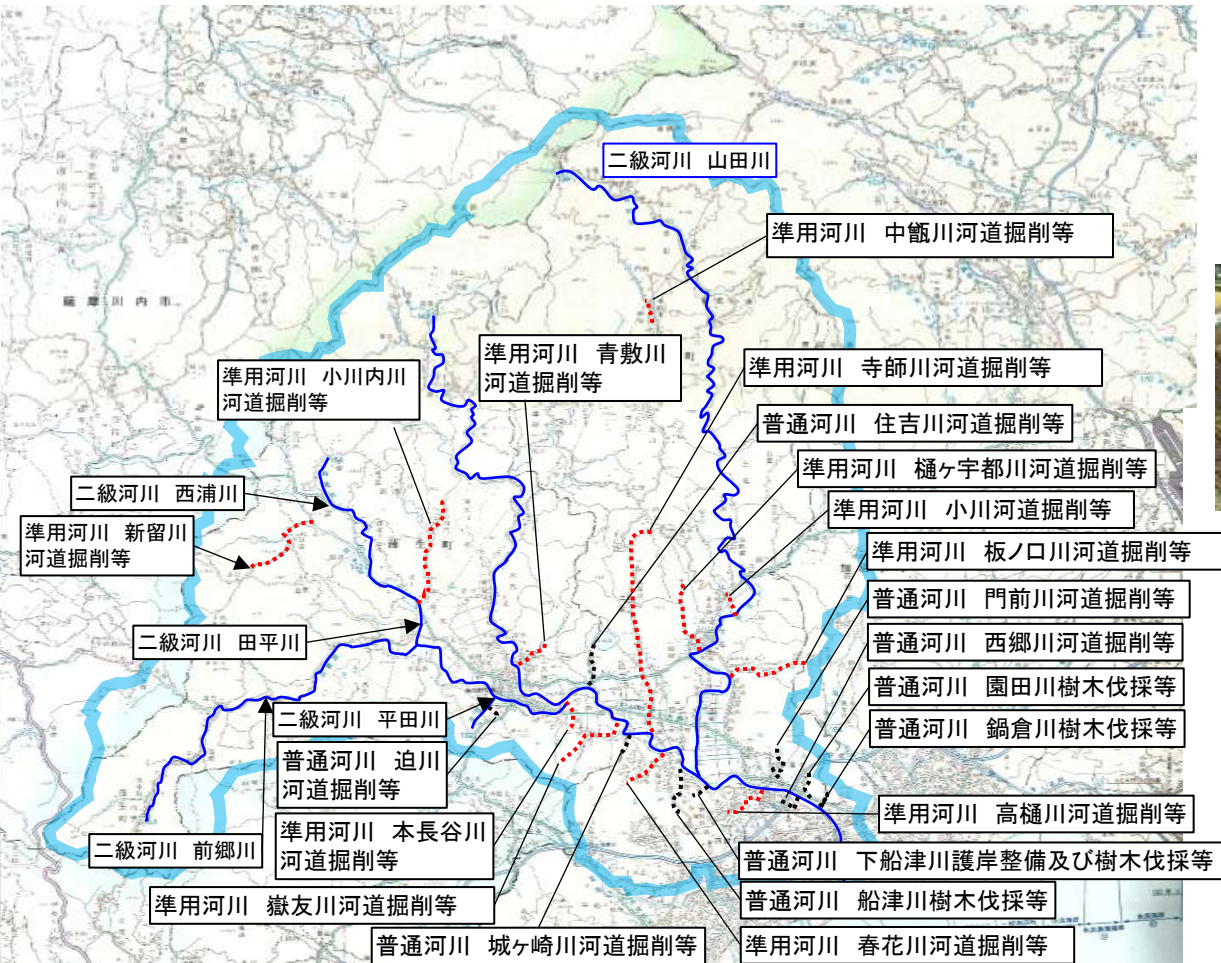
別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

洪水氾濫対策等【始良市】

○水害リスクの低減を図るため、準用河川及び普通河川の護岸整備及び河道掘削等を実施

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
・準用河川等の護岸整備及び河道掘削等



○河道掘削イメージ図



掘削前



掘削後

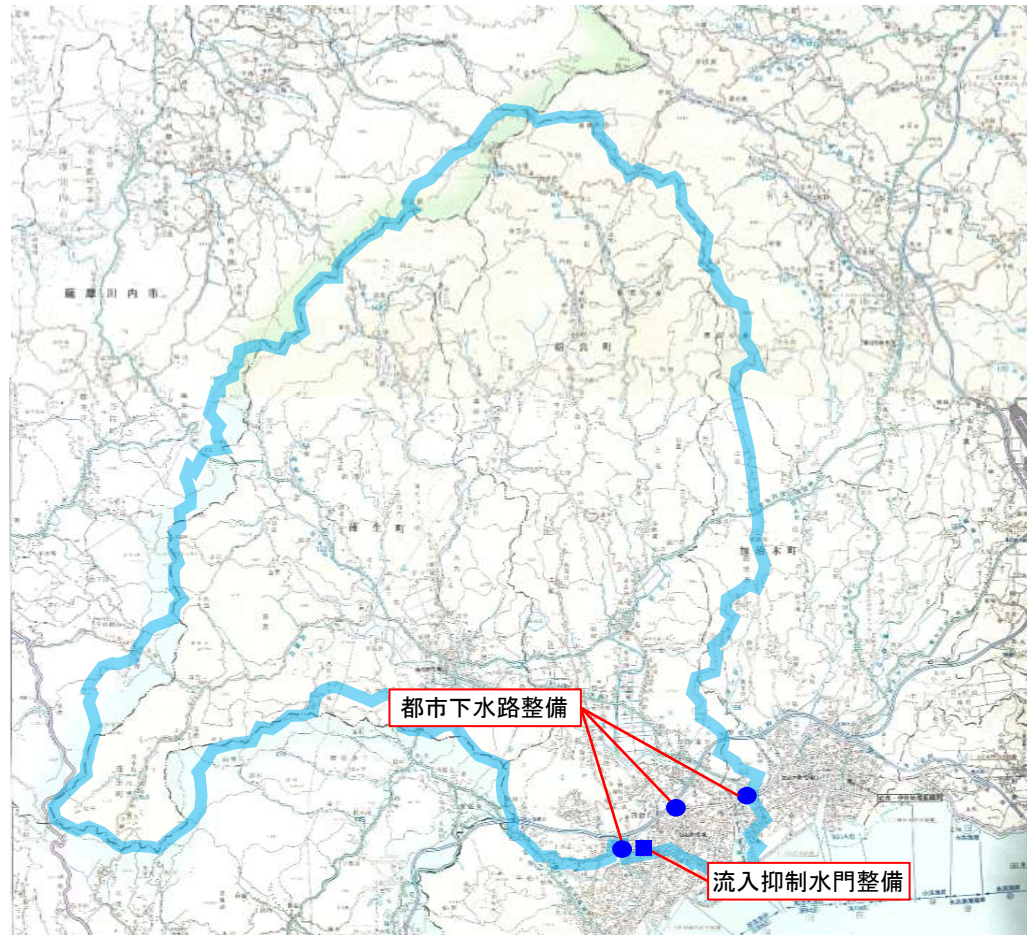
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	準用河川等の護岸整備及び河道掘削等	始良市			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

都市下水路等の整備【始良市】

- 都市下水路の整備を行い、内水の流下能力不足を解消する。
- 水門の整備を行い、雨水等の浸水箇所への流入を抑制する。



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・都市下水路整備による内水対策
- ・水門整備による流入抑制

■ 改修イメージ

都市下水路整備



流入抑制水門整備



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	都市下水路等の整備	・都市下水路の整備 ・流入抑制水門の整備	始良市			

別府川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

〇地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上（「土砂災害警戒区域等マップ」、「河川砂防情報システム」として県ホームページに公表）

土砂災害警戒区域等の指定

土砂災害警戒区域 : 23,857箇所
土砂災害特別警戒区域 : 20,476箇所
(令和8年3月末時点)

土砂災害防災訓練



垂水市

土砂災害に関する 出前講座



喜界町立早町小学校



志布志市



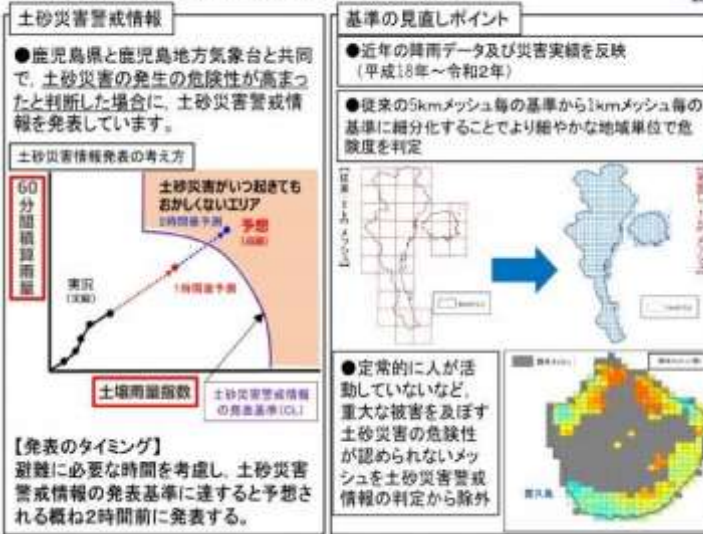
南種子町立島間小学校

土砂災害警戒区域、雨量、土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒情報の発表基準の変更

〇鹿児島県と鹿児島地方気象台は、土砂災害警戒情報の発表基準を見直し、令和4年11月24日から新たな基準により運用します。

土砂災害警戒情報の基準が新しくなります！



鹿児島県河川砂防情報システム



鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

立地適正化計画の見直し（防災指針の追加）（ソフト対策）【始良市】

○都市再生特別措置法に基づき、H31.3月に「始良市立地適正化計画」を策定し、まちづくりの方針「校区コミュニティを核とした拠点づくりと拠点相互連携によるまちづくり」を定める

○R8.3月に居住誘導区域等の見直し、防災指針の追加等を含む立地適正化計画改定版を策定



まちづくりの課題

本市では、高齢者や子育て世代が、安心できる健康で快適な生活環境を実現することや、財政面及び経済面において持続可能な都市経営をしていくことが、大きな課題となっています。

立地適正化計画について

都市計画マスタープランの将来都市像である「自然豊かで快適な暮らしを発信する県央都市 あいら」の実現に向けた取り組みをさらに推進するため、「多極ネットワーク型のコンパクトシティ」の考えでまちづくりを進めていく立地適正化計画を策定しました。

立地適正化計画では、商業施設などやコミュニティが持続的に確保されるように居住の密度を高めていく「**居住誘導区域**」と、その居住誘導区域の中でも、特にまち全体として必要な都市機能の維持と新規立地を促す「**都市機能誘導区域**」を定めました。

※策定以降は、概ね5年ごとに調査、分析及び評価を行い、必要に応じて見直しを検討

目指すべき都市の骨格構造と課題解決のための施策・誘導方針（ストーリー）

○立地適正化計画におけるまちづくりの方針を踏まえて拠点設定を行い、拠点を中心とした課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)を展開します。

【課題解決のための施策・誘導方針(ストーリー)】

拠点設定

■都市中心拠点

多様な都市機能が集積し、公共交通の利便性の高い、始良市の中心である始良市役所周辺に設定します。

■地域中心拠点

多様な都市機能が集積し、公共交通を利用して容易にアクセスが可能な加治木総合支所や蒲生総合支所周辺に設定します。

■都市生活拠点

複数の都市機能が集積し、公共交通の利便性の高い鉄道駅周辺に設定します。

■地域生活拠点

校区コミュニティの核であるコミュニティ協議会が立地している地区に設定します。



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	土地利用・住まい方の工夫	立地適正化計画の見直し	始良市			

別府川水系流域治水プロジェクト

被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供【鹿児島県】

- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。
下図のように別府川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

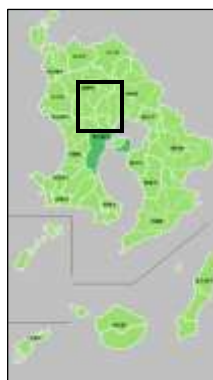
別府川流域における
水位計・監視カメラ・雨量計の位置図

別府川水系内に設置されている各施設数（R4.1末時点）

管理者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危機管理型		
鹿児島県	1	4	1	9
合計	1	4	—	9



簡易型河川監視カメラ



危機管理型水位計

凡 例	
□	水位計、カメラ
▲	水位計
△	危機管理型水位計
○	雨量計(県)
●	雨量計(気象庁)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラ・雨量計の設置、防災情報の提供	鹿児島県			

- 令和7年8月洪水では、始良市・霧島市内を流れる県管理河川において浸水被害が発生した一方、河川情報システムによる水位等の情報提供により、円滑な水防対応や流域住民の避難活動が図られたところ。
- 今回の洪水を契機に、流域治水対策の一環として、浸水被害が発生した河川を対象に、新たに簡易型水位計や簡易型河川監視カメラ等を設置し、河川情報提供の機能向上を図る。



始良市・霧島市域 水位等情報提供体制（令和7年8月洪水後）

水系名	河川名	観測所	型式	検討結果	
				水位計	カメラ
別府川	別府川	船津橋	危機管理型	あり	なし
	別府川	友徳橋	テレメータ	あり	あり
	別府川	柵野橋	危機管理型	あり	なし
	山田川	下名橋	危機管理型	あり	新規
	前郷川	千金橋	危機管理型	あり	なし
思川	思川	城瀬橋	テレメータ	あり	なし
網掛川	網掛川	網掛橋	危機管理型	新規	新規
	網掛川	竹下橋	テレメータ	あり	あり
	網掛川	小山田橋	危機管理型	新規	新規
	網掛川	大王橋	危機管理型	あり	なし
	宇曽ノ木川	辺川橋	危機管理型	あり	なし
	宇曽ノ木	検討中	危機管理型	なし	なし
日木山川	日木山川	高速下	危機管理型	あり	なし
天降川	天降川	天降川橋	危機管理型	あり	あり
	天降川	日当山橋	テレメータ	あり	あり
	天降川	安楽橋	危機管理型	あり	なし
	天降川	横川	テレメータ	あり	なし
	手籠川	鏡橋	テレメータ	あり	あり
	郡田川	下河畑橋	危機管理型	あり	なし
	角ノ下川	神田橋	危機管理型	あり	新規
	霧島川	松永橋	危機管理型	あり	なし
	霧島川	戸崎橋	危機管理型	あり	なし
	久留味川	井出段橋	危機管理型	あり	なし
	石坂川	踊大橋	危機管理型	あり	なし
	中津川	犬飼橋	危機管理型	あり	なし
清水川	清水川	下笛吹橋	危機管理型	あり	なし
検校川	検校川	向川原橋	危機管理型	あり	なし
高橋川	高橋川	敷根橋	危機管理型	あり	なし

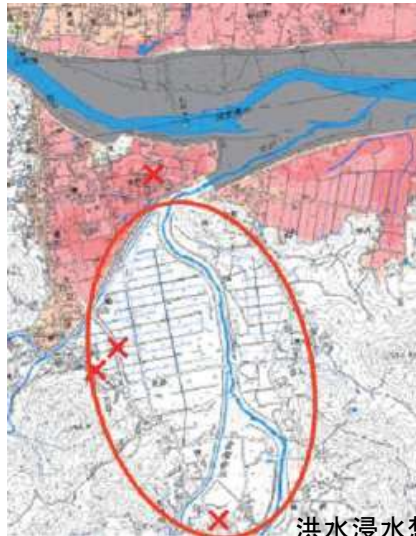
別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

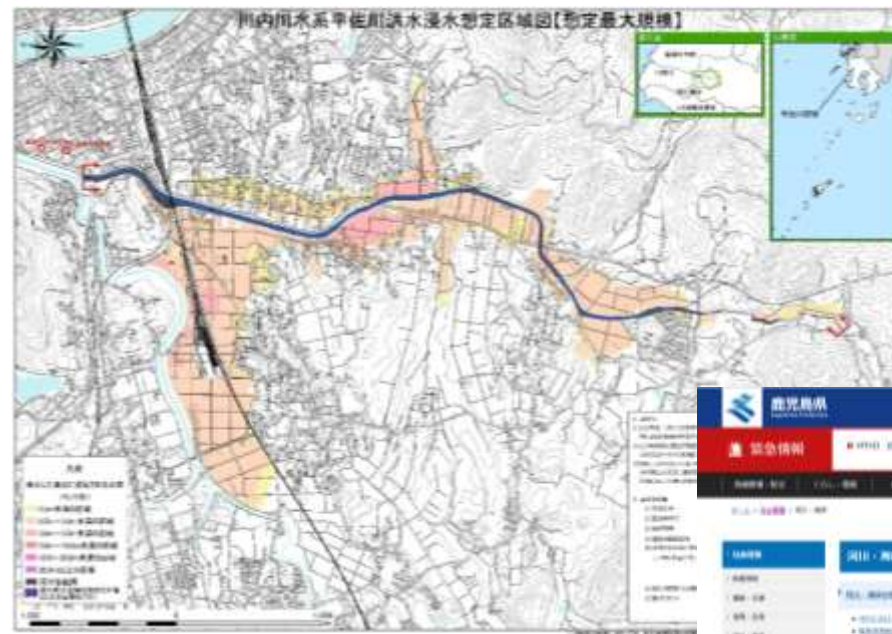
洪水浸水想定区域図の作成・公表【鹿児島県】

- ・ 現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・ 令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・ 新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成（R7.5公表済）し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア（水害リスク情報空白域）



洪水浸水想定区域図のイメージ



県HPで公表予定

浸水想定区域図（川内川河川国道事務所）

赤×印は被害発生位置

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

マイタイムラインの作成・支援 【鹿児島県，始良市，気象庁】



今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。
それを受けて、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい
住民自らが作成していけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	鹿児島県，始良市，気象庁			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

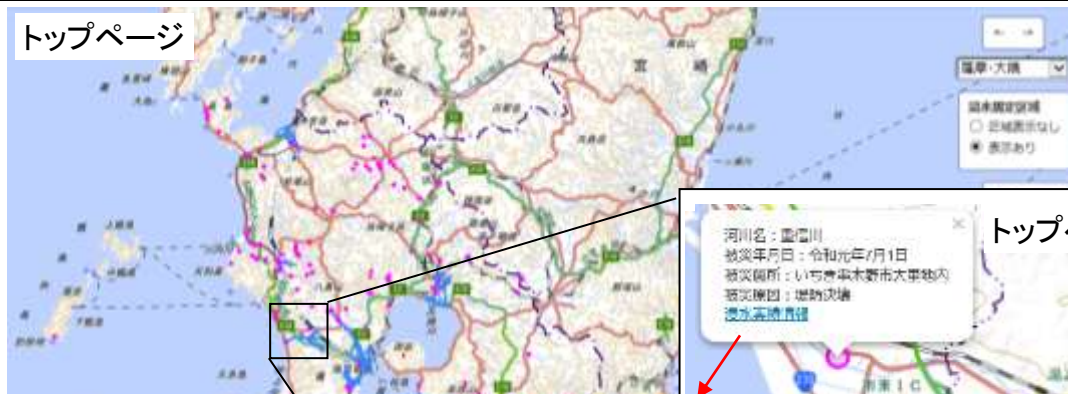
鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報（洪水浸水想定区域や浸水実績）について、地図情報上に集約化し、わかりやすく県ホームページに公表（R3.2月末より運用）

<http://www.kago-kengi-cals.jp/kasen/doui.html>



トップページ



トップページ(拡大)

河川名：豊後川
被災年月日：令和元年7月1日
被災箇所：いちき串木野市大串地区内
被災原因：堤防決壊
浸水実績情報

洪水浸水想定区域



洪水浸水想定区域
浸水実績

それぞれの枠内をクリックで
詳細メニューの表示

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	鹿児島県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災力向上【鹿児島県】

地域の防災 リーダー育成

地域防災リーダー養成講座の様子



講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による 地区防災計画作成

D I G（災害図上訓練）の様子



防災研修センター による出前講座

非常持出品について考えよう！！



その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	・防災研修, 出前講座等	県			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

警戒レベル相当情報の体系整理（情報の改善）

- 防災気象情報（大雨、河川氾濫、土砂災害、高潮）を **5段階の警戒レベルにあわせて発表**。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設**。
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表**。（例：レベル4大雨危険警報 等）

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のかけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	（警戒レベルごとの） 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	・気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進 ・防災気象情報の改善	気象庁			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

河川氾濫・大雨に関する情報の改善概要

- 河川氾濫等に関する情報は、**洪水予報河川のみを対象とした河川ごとの情報とし、「レベル3 氾濫警報」等の名称で発表。**これまでの気象台による**市町村ごとの洪水警報・注意報の発表は行わない。**
- **水位周知河川の氾濫危険情報等のレベル毎の水位の情報は、警戒レベルとの関係を含めてこれまで通りの運用とし、洪水予報河川への移行を促進する。**
- 浸水害を対象とした大雨特別警報・警報・注意報は、大雨に関する情報として警戒レベル毎に整理し、警戒レベル相当情報として位置づける。**洪水予報河川以外の河川についても、大雨に関する情報の中で一緒に扱う。**

河川氾濫等に関する情報				大雨に関する情報		
分類	洪水予報河川	水位周知河川	左記以外の河川も含む洪水警報等			
河川数	約400河川	河川事務所・都道府県による水位情報は、これまでどおり発表することとし、警戒レベルとの関係は変更しない。 当面は、大雨に関する情報でも扱う。 〔洪水予報河川への移行を促進〕	大雨に関する情報で扱う。	—		
発表主体	河川事務所または都道府県と気象台			気象台		
発表単位	河川ごと			市町村ごと		
対象とする主な現象	外水氾濫			内水氾濫及び 洪水予報河川以外の外水氾濫		
発表指標	水位（実測・予測）			表面雨量指数・流域雨量指数 （解析・予測）		
情報名称	5	レベル5 氾濫特別警報		レベル5 大雨特別警報		
	4	レベル4 氾濫危険警報		レベル4 大雨危険警報		
	3	レベル3 氾濫警報		レベル3 大雨警報		
	2	レベル2 氾濫注意報		レベル2 大雨注意報		
	1	早期注意情報		早期注意情報		

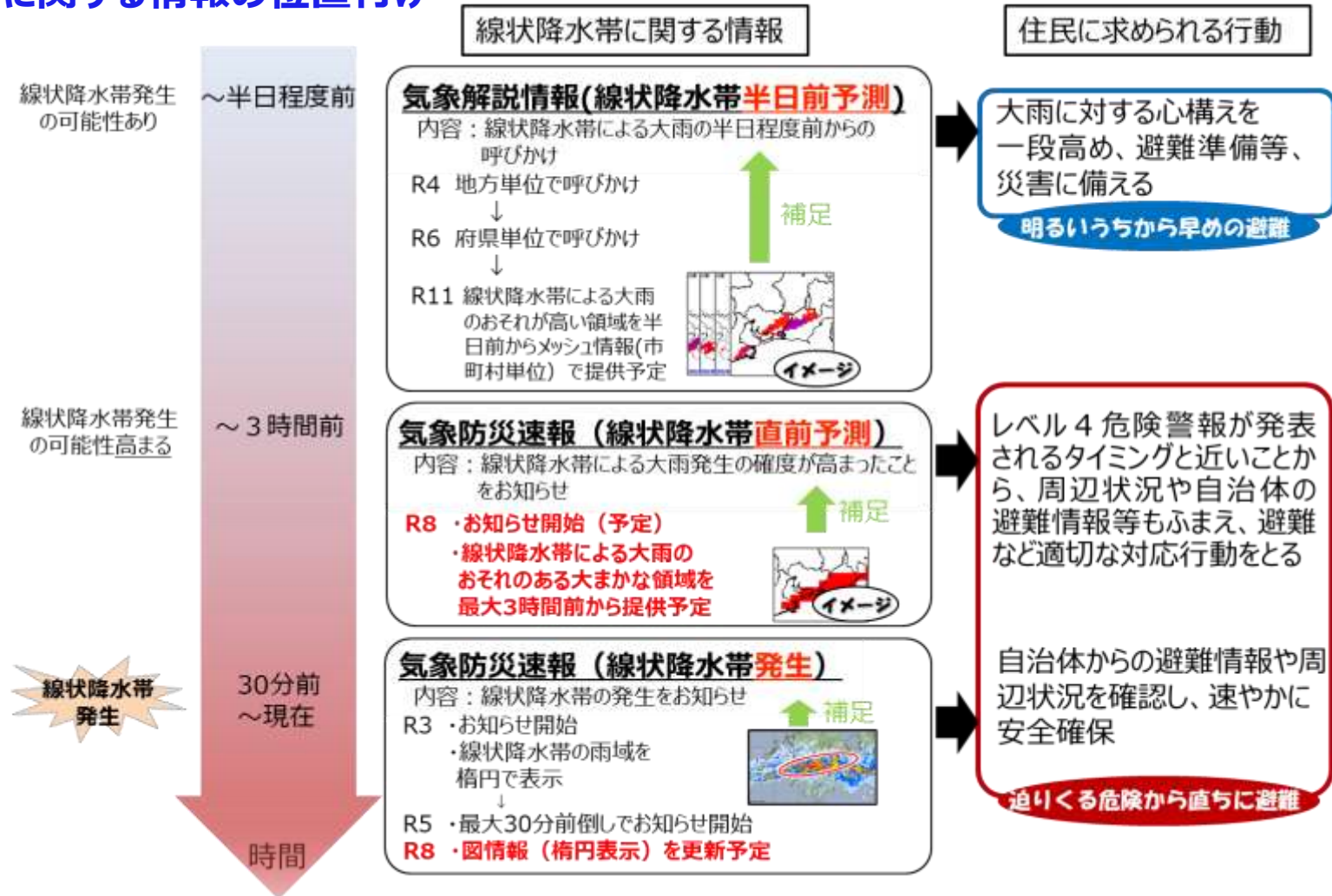
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	・気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進 ・防災気象情報の改善	気象庁			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進、防災気象情報の改善【気象庁】

線状降水帯に関する情報の位置付け



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討、連携強化	- 気象庁HPでの防災気象情報の提供及び利用促進 - 防災気象情報の改善	気象庁			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応(教材は気象庁HPで公開)
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ず来る大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】



防災教育支援ポータル － 10分で防災 －



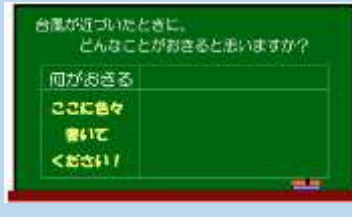
福岡管区気象台HP（教材はこちら）
<https://www.data.jma.go.jp/fukuoka/chosa/education/10mb.html>

10分・防災

- **短時間**で命を守る防災の学習
- **子どもたち自身**で考え、話し合う機会をつくる
- 災害を自分のこととして考える「**きっかけ**」となることを期待
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能
- **4現象**（台風、大雨、地震・津波、火山）の教材を用意

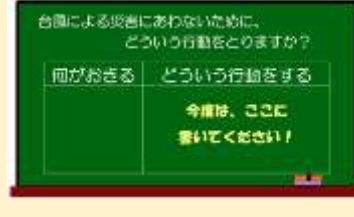
ステップ1 考える①

ワークシート



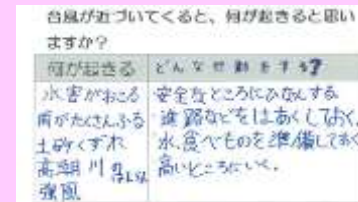
ステップ1 考える②

ワークシート



ステップ2 話し合う

他人の考えを聞いて、新たな「気づき」を生み出す



ステップ3

振り返りとまとめ

通学路のそばを流れる小川。用水路や道路のマンホール。普段は何でもない場所が、突然の大雨で、命を落とす場所に変わることがあります。「自分の身は自分で守る」という意識を身につけましょう。

起きる災害
を考える



自分の行動
を考える



行動を
話し合う



各班の意見を
みんなで
聞きましょう



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災学習の推進	出前講座・防災学習の実施	気象庁			

別府川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

総合防災ハザードマップ作成・配布・周知【始良市】

○近年、想定を超える大雨、台風などの発生から各地で土砂災害、河川の氾濫、浸水などの災害が頻発し、災害発生危険性が高まっていることから、災害時における市民の適切な避難行動につなげるための総合防災ハザードマップを作成し、市民へ配布（R4年2月）。ホームページをはじめWEBなども活用し、周知を図っている。

総合防災ハザードマップ（一部抜粋）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	総合防災ハザードマップの作成等	始良市			